

# あつぎ郷土博物館NEWS2月号

展示会  
案内

## 企画展 「あかりの道具—火と光、人の文化史—」 レアなあかり、生みの親は誰？

あつぎ郷土博物館では、「あかりの道具—火と光、人の文化史—」を開催中です。市内在住の写真家・加藤芳明さんが集めた約700点のあかりの道具、関連資料には、珍しいものも多数含まれていて、興味が尽きません。

写真上の資料は、「大隅源助」銘の箱を持つ無<sup>むじんとう</sup>尽灯。無<sup>むじんとう</sup>尽とは「つきることがない」という意味です。大隅の無<sup>むじんとう</sup>尽灯は、ねじを回すことで油を送り、常に芯が油で浸るように工夫されています。

有名な無<sup>むじんとう</sup>尽灯は、からくり儀右衛門こと田中久重のもので、圧縮空気の原理を利用しており、仕組みが違います。加藤コレクションには、他にも明治8年の三河屋善八、工匠・石原源助の無<sup>むじんとう</sup>尽灯が含まれます。幕末から石油ランプが普及するまで、短期間の道具といわれる無<sup>むじんとう</sup>尽灯ですが、手がける職人は何人もいたようです。詳しくは、2月9日（日）、大谷典久さんの講演会をお楽しみに。

加藤さん収集の「からくり灯火具」には、他に鼠<sup>ねずみたんぱい</sup>短檠（写真下）があり、こちらも数種類、展示いたします。どこでだれが発明したのか明らかではないのですが、火皿の油量が燃焼により少なくなると、自動的に補充される仕組みです。

どのような仕組みなのか、皆さんも、展示室でチェックしてみてください。ぜひお越しください、お待ちしております。



- 会 期：令和7年3月2日（日）まで
- 入館料：無 料
- 行事参加費：無料

## あつぎ郷土博物館 2月の予定

日	曜日	行事内容	講師等	時間
企画展「 <b>あかり</b> の道具—火と光、人の文化史—」3月2日まで				
* 古民家岸邸の 雛まつり 2月15日～ 24日は <b>昔遊び!</b>				
NEW	1	土	市制70周年記念 周年記念映像映写会 <b>参加自由</b>	当館学芸員 13:30～14:30
NEW	9	日	企画展関連講座 無尽灯 —からくり師が作り上げた灯火具の拡がり— <b>参加自由</b>	大谷典久氏 (灯火史家) 13:30～15:30
NEW	13	木	はじめての古文書 <b>申込制</b>	当館学芸員 10:00～12:00
NEW	16	日	企画展関連WS ランプシェードづくり <b>参加自由</b>	当館学芸員 13:30～16:00
	20	木	はじめての古文書 <b>申込制</b>	当館学芸員 10:00～12:00
			あつぎの古文書解説会 <b>参加自由</b>	古文書解説会 13:30～16:00
NEW	22	土	企画展関連講座 灯りをともす—鼠短檠、行灯のあかりを体験する— <b>参加自由</b>	加藤芳明氏 (写真家協会員) 13:30～15:30
	25	火	休館日	
	27	木	はじめての古文書 <b>申込制</b>	当館学芸員 10:00～12:00
			あつぎの古文書学習会 <b>参加自由</b>	古文書解説会 13:30～16:00

展示会  
紹介

## ●周年70周年記念展示

2月1日、厚木市は市制70周年を迎えます。これを記念し、郷土博物館に収蔵されている関連資料を展示します。紙のもの、映像資料などさまざまですが、基本展示室の1コーナーで数回にわたりご紹介するほか、映像資料は映写会という形でご案内いたします。



●あつぎ郷土博物館 開館時間 9時から17時まで(入館は16時30分まで)

休館日 毎月最終月曜日 年末年始(12/29～1/3)

●古民家岸邸 開館時間 10時から15時まで(入館は14時30分まで)

休館日 月曜日と火曜日(祝日の場合は翌平日) 12/23～1/3



(申込み・問合せ) あつぎ郷土博物館

〒248-0206 厚木市下川入1366-4 電話 046-225-2515

Mail [8650-3@city.atsugi.kanagawa.jp](mailto:8650-3@city.atsugi.kanagawa.jp)

FAX 046-246-3005